STUDY TOUR in USA 2019

ASUWA English Course

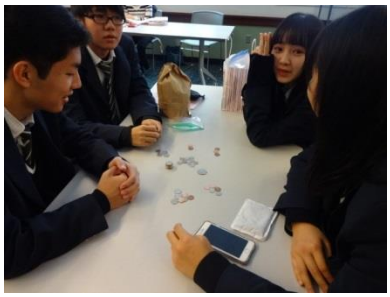
No.6　DAY 6　February 15, 2019

【ESL 授業とスーパーでの活動】

久しぶりに見る太陽でした。日中も穏やかな日となりました。しかし今日も休校となり、ボッセル高校で予定されていた英語授業５日間のすべて学校が休校という、前代未聞の事態となりました。

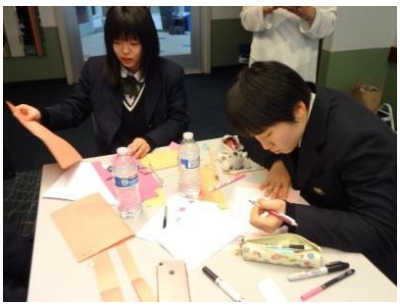
今日は、午前中はボッセル市と隣接する Woodinville 市の図書館に会場をお借りして、ESL の授業を行いました。午後は図書館近くにあるスーパーマーケットでの活動を行いました。

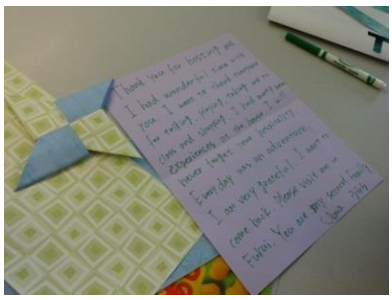
まず、ESL の授業では、enunciation という、語をリンクして発音する仕方について説明を聞きました。その後、アメリカの小銭について説明してもらい、実際に金額を決めて支払う練習をしました。



（次ページへ）

次に、ホストファミリーへの Thank-you Letter を書きました。手紙に使える定型的な表現の仕方を教わり、また実際にホストファミリーにしてもらったことや楽しかったことなどを具体的に述べることで感謝の気持ちが伝わるのだと教わりました。ESL の先生方に、自分が書いた英文をチェックしてもらったり書く内容を相談してもらったりしていました。

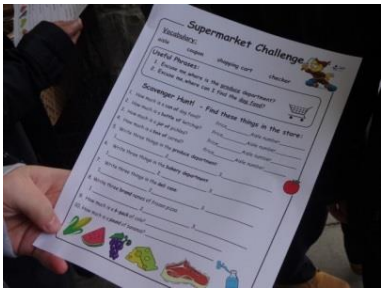




心を込めて感謝の手紙を書きました。

昼食は、そのまま図書館を使わせていただいて食べました。ほとんどの人がサンドウィッチを作ってもらったようです。

午後は、図書館の近くにあるスーパーに移動し、Scavenger Hunt という活動を行いました。指示された商品がスーパー内のどこの aisle(通路)に置かれているか、価格はいくらなのかを探して回ります。店員さんやほかのお客さんに積極的に話しかけて情報をゲットしている人もいました。



（次ページへ）

すべての情報が集まったら
ESL の先生に報告して、点検を受けました。

＜生徒からのコメント＞

<u>笠松大誠</u>

今日マーケットに行きました。時計が欲しくて、ホストファミリーがいろんな場所を探してくれたり、気に入った時計が見つかるまでずっと探してくれたりして本当にうれしかった。福井と違って店員から声をかけてくれたり、一つ一つ丁寧に僕の英語を聞き取ってくれたりして、シアトルに住みたいと思った。僕もあんなに積極的に行動したり話したりしたい。ホストファミリーとは映画の話をしたりした。僕は英語が苦手なので、わからないことはすべてグーグルで相手に和訳してもらって、やさしい英語で会話するようにしていました。家族や日本の映画のことを話しました。ホストファミリーのことは本当に好きです。

<u>土田千夏</u>

この１週間近く、ホームステイを通して初めて体験して学んだことや楽しかったことは、まずは、ホストファミリーと日本の文化やアメリカの文化の話をしたり、日本の食べ物のいい点などについて話ができたりしたことです。そしてアメリカと日本の文化の違いを感じたことがたくさんあります。

ホストファーザーの David さんは大規模な会社を経営していて、孫がたくさんいるということを教えてもらいました。びっくりしました。ホストファミリーと英語で会話をすると、英語を話すのが速くて聞き取れないのがほとんどでした。ただ、ちょっとした会話を簡単な英語で話してみると案外通じることもあり、ほっとしました。

（次ページへ）

　このホームステイで多くのことを学ぶことができたなと思います。今後、またアメリカや海外に行く機会があったら、このホームステイから学んだ知識を生かしていきたいと思います。そしてしっかり英語が話せるように頑張りたいです。